

## 第6学年 音楽科学習指導案

1 題材 物語に合った音楽をつくろう

2 教材 「銀河鉄道の歌」(あだち やえ 作詞/原 由多加 作曲)

3 指導目標

物語に合った音楽のイメージを豊かに膨らませ、簡単な音楽をつくって表現することに関心を持ち、創造的に音楽づくりに取り組んでいる。 (関心・意欲・態度)

互いに工夫した音楽のよさや美しさを感じ取り、より物語に合った美しい表現をめざして工夫を重ねることができる。 (感受・表現の工夫)

自由な発想を生かして、物語に合った音楽をつくって表現することができる。 (表現の技能)

4 つくる内容、つくる活動、教師の支援の設定

つくる内容	つくる活動	教師の支援
自分たちで作った「銀河鉄道の旅物語」に合った曲をつくって表現する。		
物語に合った音色を探したり、選んだりする。	・即興的につくる	・情景画
物語に合った短い音楽を即興的につくる。	・即興的につくる	・情景画 ・モデル曲の提示 ・リズム譜 ・図形楽譜の提示
つくった短い音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、音を音楽に構成する。	・音を音楽に構成する (音をつなげる) (音を重ねる)	・情景画 ・図形楽譜リズム譜の提示 ・「銀河鉄道の歌」の形式の聴き分け ・モデルグループのつなぎ合わせ順の聴き比べ

5 指導計画(全6時間 本時6/7)

	つかむ	深める	味わう
ねらい	「銀河鉄道の歌」の曲想をもとに、自分たちで「銀河鉄道の旅物語」をつくることができる。	「銀河鉄道の旅物語」に合った音色を探したり、選んだり、短い音楽をつくったりすることができる。	つくった短い音楽をつなぎ合わせて、より物語に合った音楽をつくることができる。
主な学習活動と内容	<p>1 「銀河鉄道の歌」を歌い、本時のめあてをつかむ。</p> <p>(1) 「銀河鉄道の歌」を歌い、曲の感じについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた感じ</li> <li>・不思議な感じ</li> <li>・きらめくような</li> </ul> <p>(2) 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6の5の「銀河鉄道の旅物語」をつくろう。</div> <p>自分たちが銀河鉄道に乗って旅する様子の物語を考えること</p> <p>2 自分たちの「銀河鉄道の旅物語」をつくる。</p> <p>(1) 銀河鉄道の旅物語について話し合う。</p> <p>その場面の情景や気持ちについて考えること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出発</li> <li>・旅の中(出来事)</li> <li>・到着</li> </ul> <p>(2) つくった物語をイメージしながら歌う。</p>	<p>1 「銀河鉄道の歌」を歌い、本時のめあてをつかむ。</p> <p>(1) 前時までの学習をふり返る。</p> <p>「銀河鉄道の歌」を歌うこと</p> <p>銀河鉄道の旅物語を確認すること</p> <p>(2) 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">物語に合った音を探したり、選んだりしよう。</div> <p>2 物語に合った音を探したり、選んだりして即興表現をする。</p> <p>旅物語の情景や気持ちに合っていること</p> <p>即興表現すること</p> <p>3 本時をふりかえる。</p> <p>(1) 選んだ音を発表すること</p> <p>(2) プリントを使ってふりかえりをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語の情景や気持ちに合った音か</li> </ul>	<p>1 前時学習をふり返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>(1) 前時までの学習をふり返る。</p> <p>前時までにできた短い音楽を演奏すること</p> <p>(2) 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">短い音楽のをつなぎ合わせ方を工夫して、もっと物語に合った音楽をつくろう。</div> <p>2 短い音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、音を音楽に構成する。</p> <p>(1) 音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、音楽をつくる。</p> <p>短い音楽の順番を入れ替えること</p> <p>くり返しをつくること</p> <p>3 本時をふり返る。</p> <p>(1) つくった表現を演奏する。</p> <p>他のグループの工夫をよく聴くこと</p> <p>(2) プリントを使ってふり返りをする。</p>

6 本時 10月31日(金) 6校時 体育館

7 本時の目標

イメージを豊かに膨らませ、前時までにつくった短い音楽のつなぎ合わせ方やくり返しを工夫して、より物語に合った音楽を創造的につくろうとしている。(関心・意欲・態度)

より物語に合った音楽をつくるために、前時までにつくった短い音楽のつなぎ合わせ方やくり返しを工夫することができる。(感受・表現の工夫)

自分たちの場面に合った音をつなぎ合わせたり、くり返しを工夫したりして、音をさらに場面に合った音楽に構成することができる。(表現の技能)

8 準備

移動黒板、移動掲示版、児童が前時まで選んだ楽器、マレット、パチ、拡大歌詞、図形楽譜、情景画、学習プリント、譜面代、ピアノ

9 展開

学習内容	つくる活動	教師の支援
<p>1 前時学習をふり返り、本時のめあてをつかむ。</p> <p>(1) つくった短い音楽を演奏し、前時までの学習をふり返る。</p> <p>(2) 本時のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>短い音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、もっと「6の5スターツアーズ」に合った音楽をつくろう。</p> </div> <p>2 短い音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、音楽をつくる。</p> <p>(1) 音楽をつなぎ合わせ方について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くり返しに気付くこと</li> <li>・「銀河鉄道の歌」のA-B-A'の形式からくり返しについて</li> <li>・つなぎ合わせ方の工夫について知る</li> <li>・出発グループのモデルからつなぎ合わせの順番について</li> </ul> <p>(2) 音楽のつなぎ合わせ方を工夫して、音を音楽に構成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1場面 教室から出発グループ</li> <li>・2場面 旅の中グループ <ul style="list-style-type: none"> <li>天の川の氾濫</li> <li>銀河鉄道の故障</li> <li>ブラックホール</li> </ul> </li> <li>・3場面 自然星へ到着グループ</li> </ul> <p>3 本時をふりかえる。</p> <p>(1) つくった表現を入れて演奏する。</p> <p>(2) プリントを使ってふり返りをする。</p>	<p>音を音楽に構成する (音をつなげる)</p>	<p>前時を想起できるように、どんな音楽をつくったのか、図形楽譜やリズム譜を掲示しておく。</p> <p>本時の見通しをもたせるために、「つなぎ合わせ方」に着目させる。</p> <p>「銀河鉄道の歌」のA-B-A'の形式に気付かせることで、くり返しに気付かせる。</p> <p>出発グループを例として出すことで、つなぎ合わせの順番に気付かせるとともに、本時学習の見通しをもたせる。</p> <p>いろいろなつなぎ合わせ方を考えられるように。グループごとに音楽カードを準備しておき、並び替えながら音楽のつながりを工夫することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1場面・2場面・3場面のグループは、フレーズのまとまりができるように、くり返しを入れるように助言する。</li> <li>・2場面・のグループは、短い音楽の順番を入れかえることで、より場面に合った音楽になるよう助言する。</li> </ul> <p>他グループの工夫を聴く視点を与えることで、自分たちの工夫を練り直すことができるようにする。</p> <p>次時は曲全体のつながりについて考えることや、音楽と音楽を重ね合わせることを伝え、本時とつなげて次時に意欲がもてるようにする。</p>